

### 川崎市日中友好協会

#### 新会長に青木松枝氏

川崎市日中友好協会は、6月13日(月)川崎市川崎区内の稲毛神社社会館で開催した第4回定期総会において、前副会長の青木松枝氏を第2代会長に選出した。

今回の会長選任は、前会長の小山稀世氏が4月に逝去されたための選任となった。

就任のあいさつで青木新会長は「これまでの活動を土台にして、今後、講演会の開催や訪問団の派遣、さらに、他団体との協力をいただきながら事業推進に取り組んでいきたい」と意欲を述べた。

### 各地協会の活動

また、総会には、在日本国中華人民共和国中国大使館友好交流部 汪 婉参事官から「青木松枝新会長の就任にあたり、中国大使館を代表し、衷心よりお祝い申し上げます。また、川崎市日中友好協会のますますのご発展と川崎市民のご幸福を

お祈り申し上げます」との祝電が寄せられ、会員に披露された。



青木松枝新会長

### 湘南日中友好協会

#### 2016年度総会

湘南日中友好協会(柳田秀憲会長)は、6月4日(日)、藤沢市民会館において会員など約50名の参加を得て2016年度総会を開催した。

総会では2015年度活動報告や2016年度事業計画などが審議され、いずれも承認された。2016年11月には藤沢市と昆明市との友好都市締結35周年を迎え、昆明市への訪問団の派遣、現地での華道交流や茶道交流等の文化交流など

を行うこととなっている。総会後は元毎日新聞北京支局長辻康吾先生による講演会、中国古箏奏者謝雪梅さんの演奏と歌、さらに懇親会と充実した内容であった。

辻先生の講演は、「アモルフラス中国」と題して、歴史からみた「中国」の特性や現代中国が抱えている基本的な問題点などについてお話された。ちなみに「アモルフラス」とは「不定形」という意味で、結晶構造を持たない物質の状態を言う。

また、謝さんの古箏演奏、歌等のコンサートでは、中国古箏の音色と謝さんの清



辻先生の講演

らかな歌声に会場は静まり返り、時の過ぎるのを忘れるほどであった。



謝雪梅さんの古箏と歌

### 西湘日中友好協会

#### 北条五大祭り参加

西湘日中友好協会(池田六美会長)は5月3日(火・

祝)、第52回小田原北条五代祭に参加した。参加者は西湘日中友好協会の理事さんやその知り合いの皆さん15名。手には槍を携え、背中に北条氏の家紋「三つ鱗」の旗を背中に掲げた甲冑姿は、武者隊の精鋭部隊である北条早雲隊ということもあり、ひと際輝いていた。

協会事務局長の小早川のぞみさんは、「協会参加も今年で20年程になります。今年のパレード参加者は1800名、年々見学者も増えている。パレードでは場所場所で参加団体の紹介もあり、協会を知っていただく良い機会です」と話していた。



出陣前に勢揃い



西湘日中友好協会の旗を掲げて行進